



4月8日 村内小・中学校入学式 気持ちを新たに歩み始める

村内小中学校の入学式が4月8日に行われました。昭和中学校では、新入生69人が会場の体育館に入場、在校生より拍手で迎えられました。新入生を代表して石井颯恭さんが登壇し「中学校では部活動が楽しみです。新たな環境になり、また勉強が難しくなるなどの不安もありますが、壁にあたっても仲間とともに乗り越えていきたい」と誓いの言葉を述べました。

また、各小学校でも合わせて45人の新入生が入学しました。南小学校では、新1年生が新たな学校生活の始まりを緊張した面持ちで迎えていました。



誓いの言葉を述べる石井さん(昭和中学校)



入学式に臨む中学1年生(昭和中学校)



緊張しながら入場する新1年生(南小学校)



3月28日 第31回よい歯の子と育てた家族の表彰式 親子で続けたはみがき習慣を表彰

第31回よい歯の子と育てた家族の表彰式が3月28日、公民館多目的ホールで開催されました。38人の3歳児とその家族が表彰され、堤優愛ちゃん・純夏さん親子が代表して表彰状と記念品を受け取りました。

表彰者(敬称略)▶堤優愛、飯塚いとは、中島溪、竹之内杏、石井謙信、大竹美結、澤浦安未莉、茂木絢人、竹内紬、ゴントウムモンタンチャノック、林樹里、小池紅羽、飯塚陽向、吉澤朱莉、諸田恵奈、大山涼羽、吉澤暖馬、林京椰、二見夕、林空汰、林芙蓉香、奈良咲来、石川光真、山崎涼真、加藤芽依、小野愛菜、ヴァーバオダン、堤玄、関上茉帆、都丸稜人、角田采和、鈴木陽愛香、伊津野史香、松尾帆奈、諸田桔平、千木良叶羽、竹之内颯太、林葵唯



表彰されたよい歯の子とその家族の皆さん



歯科衛生士による口の体操



一人一人にメダルの授与



代表受領する堤さん親子



4月14日 消防団・春の教養訓練 安心・安全を守る訓練



規律の取れた分列行進

村消防団(横坂 晃^{あきら} 団長)による春の教養訓練が総合運動公園多目的グラウンドで行われました。

暖かな春の陽気の中、およそ180人の団員が参加。利根沼田広域中央消防署員の指導を受け、姿勢服装・機械器具の点検、部隊訓練、ポンプ操法訓練や分列行進が行われたほか、新入団員に対し敬礼などの基本動作の指導も行われました。

なお、訓練に先立ち、昨年度に管轄地域での無火災を達成した第1・2・3・6・10分団に対し、堤村長から表彰状が贈られました。



部隊訓練をする新入団員



無火災分団を表彰



ポンプ操法の訓練



4月6・7日 しょうわむらさくらまつり 桜の名所にトラクターが大集合



迫力のあるトラクターパレード

「しょうわむらさくらまつり^{たけし}」が4月6、7日、さくらまつり実行委員会(兵藤武志^{たけし} 会長)の主催によって「道の駅あぐりーむ昭和」で開催されました。

会場では、関係者が出席し、豊作・安全祈願祭が行われました。キャノン電子(株)赤城事業所の桜並木では、豊作と安全を祈願して37台ものトラクターによるパレードが行われ、迫力のあるトラクターの行進をたくさんの方が見学しました。

また、道の駅ではしょうわむらマルシェが行われ、大勢の来場者で賑わいました。



賑わいを見せたマルシェ会場



豊作・安全祈願祭



トラクターに手を振る子どもたち



常木住民センターにAEDの設置 高橋舗道がAEDの寄贈

(株)高橋舗道(高橋^{まなぶ}学社長)が地域貢献活動として、AED(自動体外式除細動器)を常木住民センターに設置をしていただきました。高橋社長は「いざという時の備えになれば」と話しています。



常木住民センター入口に設置されたAED



千賀戸神社本殿彫刻の説明看板設置 文化財の歴史を伝える

村指定重要文化財に指定された千賀戸神社本殿彫刻の説明看板が教育委員会により設置されました。説明看板には、子どもでも読めるように振り仮名が付けられ、本殿彫刻の歴史を伝えています。



看板の設置を祝う関係者たち



4月19日 キヤノン電子の桜並木が満開 園児たちが桜並木をお散歩

桜が満開を迎えた4月19日、第一保育園と第二保育園の園児たちがキヤノン電子(株)赤城事業所の桜並木を散歩しました。桜が埋め尽くす歩道内を元気いっぱい歩いていた。



桜の前で記念撮影をする園児たち



4月21日 里山ガーデンフェスタに出店 昭和村の特産品をPR

横浜市旭区で行われた「里山ガーデンフェスタ」で、村のPRのため新鮮野菜やコンニャクの加工品などを販売しました。安くて新鮮な村産の野菜を求めてたくさんのお客さんにお越しいただきました。



特産品が並んだ昭和村のブースに詰めかける来場者



4月15・16・17日 第13回国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブ in 横浜 コーラス・アンダンテがゴールデンウェーブ賞を受賞

村を中心に活動するコーラス・アンダンテ(堤泰洋^{やすひろ}会長)が横浜市で開催された「国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブin横浜」に出場し、「朧月夜」と「手紙～拝啓十五の君へ」を歌い、ゴールデンウェーブ賞を受

賞しました。指導者であり指揮を務めた新木恵一^{けいち}さん(三ツ谷)は「会長を中心に14年間続けてきた力が発揮できた」と、堤会長とともに堤村長に報告を行い、受賞を喜びました。



受賞報告を行う堤会長と新木さん



みなとみらいホールに歌声を響かせる
提供:スタッフ・デス(株)